



【ものづくり 人づくり 地域づくり】

10/31 (土) 10:00~14:00 生協センター

常総生協40周年記念

生協まつり

に集まろう!



つくる人、食べる人、地域のみなさんが集う生協まつり。  
今年常総生協新センターと40周年を記念して  
70を越す生産者・メーカーさんが結集!

秋の味覚いっぱい!

家族、お友達とごいっしょ  
においで下さい!



40周年感謝の集い 10/30 (金) 13:00 ~ 守谷市結婚式場

先輩組合員、お世話になった生産者、友好生協、地域連携団体、総勢  
150人をお招きして、40年の感謝を伝えます。



常総生協☆けんぼう教室



10月9日(金) 10:00～13:00  
【第1部】～そもそも安保って?～  
NHKドキュメント「戦後50年そのとき日本は」  
安倍首相のおじいさん岸信介が  
求めた世界とは。  
講師：都留孝子さん(高校講師)  
【第2部】～憲法よみくらべ～  
自民党が求める世界とは。  
ナビゲーター：小森谷佐弥香さん



「安保法制」が国会で強行採決されました。8月末から9月にかけて生協の多くの組合員さんが「国会前」に駆けつけていました。年配者だけでなく、若い子も、母親たちも。そんな中、もういちど憲法ってなに？戦争ってなに？安保ってなに？をテーマに、生協の中でも勉強しようと、組合員さんに講師、ナビゲーターになってもらい、10月9日、「憲法教室」を開催しました。



参加されたみなさんの感想の中から一部を紹介します。(脱原発くらし見直し委員会)

### ○これからの子どもたちが生きていく国

政治のこと、新聞で読んででも、解説などを聞いても不安です。これからの子どもたちが生きていく国がどうなるか？

今日は参加させて頂きありがとうございました。

### ○安倍さんを断念させるには

NHKドキュメンタリー一見の価値ありでした。ありがとうございました。

岸首相がやっていたことが、今と何ら変わらない。この時は憲法改正を断念したけれど、安倍さんを断念させるにはどうしたらいいの？先月の朝まで生テレビを見ましたが、民主主義のあり方、選挙制度の見直しなど、国民主権がなされる国にするにはどうしたらいいの？

自民党草案の憲法の自民党自身の解釈を聞いてみたいです。(つくば市)

### ○友人たちに同じ思いを

私たちは近現代史を正確に学ぶ必要があると再認識しました。

私は二年前に息子が通っていた幼稚園のPTA活動の「平和の会」で、自民党の改憲草案を目にし驚愕しました。

それをきっかけに政治に関心を持ったのですが、同世代の友人たちにどうしたら同じ関心を持ってもらえるか、歯がゆい思いですと過ごしています。

### ○わが家の前に戦車の列が・・・

長時間の講座お疲れさまでした。

敗戦後は都内のあちこちに進駐軍のキャンプがあり、王子のキャンプから遠い本郷通りのわが家の前に戦車の列が並ぶ光景は、幼いながら異様に感じたことを今でもまざまざと思い出します。

”女性が変われば世の中が変わる”みなで

知識を貯え、感覚を研ぎすました、地球上の人類に誇れる憲法を守りたいです。(取手市)

## 〇勇気を出して

予想を超えた、とても興味深い内容のお話しでした。

そうだ、そうだとうなずくことがたくさんありました。勇気を出して行動している姿勢も素晴らしいと思いました。(利根町)

## 〇勉強しよ！まだまだあきらめない

政治の話とあって、本当はごくごく身近なことなのに、どこかタブーな雰囲気があり、サークルでも、知人でも、友だちでもなかなか話題にできず、家族と話しながらモンモンと・・・。

いつも国会前に足を運ぶのは夫婦で、しかも年金世代で夫婦で国会前に来ている人が結構多い。壁だなあという思いがある(一方でこれも大切)。勿論、それを超えるのは自分だということもわかっている。

元気が出ました。勉強しよ！  
まだまだあきらめない。今日はありがとうございました。(守谷市)

## 〇もういちど資料を読んで・・・

NHKドキュメンタリーを見て、知らない事もあり、驚きました。他の方にも見てもらいたいと思ったことと、自分自身ももっと歴史を勉強していかなくてはいけないと思いました。資料を作って下さりありがとうございました。もう一度、資料をよく読んで学びたいと思います。

## 〇選挙で私たちの声、思いを

憲法九条では「国の交戦権はこれを認めな



い」としっかり書いてあるのに、国会では自民党の多数決で決定されてしまうという今の現状。選挙こそが一番の私たちの声、思いを現すことになると思います。

今日のお話しをしっかり頭に入れて広めてゆけたらと思います。(牛久市)

## 〇改めて悩ましく・・・

基本的な近現代史の知識がないとついていけないなと思いました。勉強不足で恥ずかしいです。

貴重な興味深い資料がたくさんあったので詳しい解説を受けたかった。

関心の薄い人たちにどう広げていったらよいのか。投票率をどうしたら上げられるのか。報道が良心をとりもどすにはどうしたらよいのか改めて悩ましく感じました。(我孫子市)

## 〇何ができるのかな・・・

はじめのビデオは、今の安保法案につながっていく根っこになっていたのかな？と思いました。憲法を守るためには何ができるのか、どんな方法がよいのか(例えば60年安保、70年安保のような暴力ではなく)、いろいろと考えないと思います。

小選挙区制の問題(選挙制度の問題)も何とかならないのかしら?とか、考えたいろいろなことを考えていけないのかなと思いました。いろいろとくわしく教えて頂きありがとうございました。(我孫子市)

## 〇読み合わせで・・・

一人で読んでいても頭に入らない内容が読み合わせをしていただくことで理解が深まることができました。ありがとうございました。(三郷市)



『憲法教室』当日資料、残部あります。ご希望の方は意見欄にてご請求下さい。

# 常総市 水害から1ヶ月 市民連携のたすけあい・コミュニティ再生へのひろがり

水害から1ヶ月。生協では10月より週2回の支援体制（水曜：炊き出し、土曜：清掃・消毒活動）に移行し、組合員・生産者の力を頂いてきました。

常総市では地元 NPO「コムズ」を中心に、市民主体のたすけあい・支え合いの連携組織が生まれ、くらしとコミュニティ再生の動きがはじまりました。

常総生協でも、炊き出し食材のストック後方拠点として冷凍庫の提供等の協力関係がはじまりました。今後炊き出しの調理拠点としても調理室を提供してゆく予定です。組合員からお預かりした支援基金カンパはこうした支援活動に活用させて頂いています。



10/3 地域のみなさんと北水海道駅前広場の花壇の再生活動



10/7 (水) 生産者塩屋さんとごはんパックに温泉たまご・ねぼうま・塩から、しじみ汁の提供

## 地元NPOコムズさんが運営する「たすけあいセンター」JUNTOS の活動

### ■移動支援

今回の水害では、多くの人が車を失いました。これまで通っていた学校や病院に避難所・自宅から通えなくなった。買い物が行きたいが車がなくなったので、移動が困難になりました。そのため移動支援をおこなっています。事前予約制、利用時に100円をご負担下さい(電話090-5804-5542・JUNTOS移動支援)。

移動支援の受付の様子

### ■カーシェアリング

カーシェアリングとは、1台の車を複数人のグループで共有すること。自動車の保有コストが高くて手が出ないだけでなく、東日本大震災で多くの方が車を失った石巻市などでも普及しています。JUNTOSでは常総市内でカーシェアリングの仕組みが導入できるよう準備を進めています。ご関心のあの方はJUNTOS移動支援までお問い合わせ下さい(090-5804-5542)。

### ■ニーズ調査

今回の水害では、避難所ではなく自宅で不自由な暮らしを過ごしている方も少なくありません。こうした「在宅避難」の方のなかには、食料の準備が困難だったり、身体が不自由でありがたの階での生活を余儀なくされたり、といった課題を抱えているケースが多々みられます。そこで、JUNTOSでは在宅避難者の方を対象としたニーズ調査をおこなっています。結果は取りまとめのうえ、市民のみなさんの声として行政機関等に伝えます。在宅避難の方への生活支援策の検討のほか、避難所に避難される方への支援策と大きな協力が生じないような対応を促すよう、働きかけを実施します。

### ■住民主体の事業創出

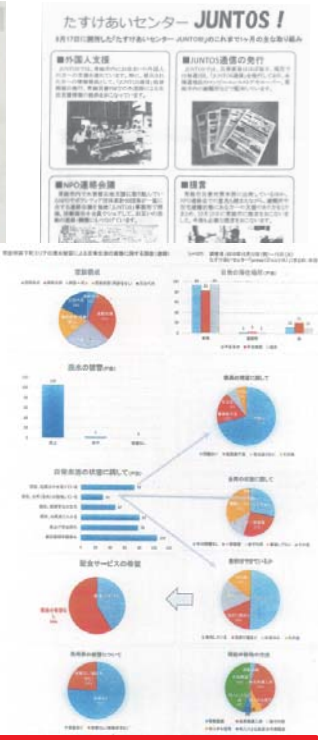
今般、災害からの復旧・復興が進むにつれて、住民のみなさんの生活も変化していくことが想定されます。被災地でのたすけあいの支え合いや復興過程における地域コミュニティ形成・再生のため、炊き出し活動やイベントの運営、住民同士の交流の場としての「サロン」など、住民のみなさん主体で開催できるような事業の創出を予定しています。わたしたち住民が主体となって、今後の常総の街をつくっていきましょう！

### 「自宅避難者」救済の施策を

「コムズ」横田代表に聞く

「自宅避難者」の救済は、外からは見えにくい課題です。NPO「コムズ」の代表として、市役所や関係機関と連携しながら、支援策の検討を進めています。

「自宅避難者」の救済は、外からは見えにくい課題です。NPO「コムズ」の代表として、市役所や関係機関と連携しながら、支援策の検討を進めています。



NPO コムズの事務所（水海道森下町）を拠点に9/17 開所した「たすけあいセンター」JUNTOS。

外国人支援、通信の発行、NPO 連絡会の開催、行政への提言、物資の貸出し・ボランティアのコーディネート活動をされています。

現在、移動支援、カーシェアリング、ニーズ調査、住民主体の事業創出を準備・計画されている（左チラシ）。

【被災産地応援】①「白米」か「玄米」のみ	②包材水没のため「紙袋」でお届け	③色選なし
めぐみちゃん5kg	めぐみちゃん5kg	めぐみちゃん2kg
<b>431</b> 白米 2,646 円税込	<b>432</b> 玄米 2,538 円税込	<b>434</b> 白米 1,075 円税込